

R5 開始

みとよし
三豊市（香川県）～主な品目～
野菜（たけのこ 等）

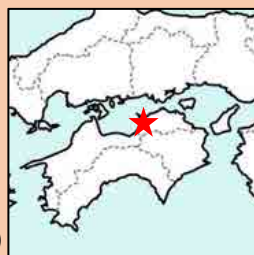
実施体制

三豊市、香川県、JA香川県西讃営農センター、
有機JAS認証取得者、三豊市農業委員会 等

面積情報

有機農業取組面積：4ha 耕地面積に占める割合：0.1%

（令和3年度末時点）



1 成果目標

有機農業の新規取組面積の拡大（露地野菜）	R4年度	0ha	→	R10年度	0.5ha
有機農産物の販売数量の拡大（共同出荷）	R4年度	0t	→	R10年度	1t
有機農業に取り組む新規農業者数の増加	R4年度	0人	→	R10年度	5人

2 有機農業を拡大していく上での課題

有機農業に取り組む農業者が少ないこと。
慣行農業と比べて、手間や経費がかかっているにも関わらず、価格に反映されにくい。

拡大をはばむ雑草の紹介



セイタカアワダチソウ
【対策】
機械による除草

3 課題に対する取組のポイント・成果

有機栽培技術講習会の開催
新規で有機栽培を始める方向けに有機栽培技術講習会を開催して、新規で取り組みたい方を広く募集した。
首都圏マルシェに出店
市内有機農産物を首都圏マルシェに出店しPRを行った。

【取組による定量的な成果】

有機栽培技術講習会開催回数 R4:0回→R5:7回

ポイントとなる技術

・土づくり
作物の安定生産と品質向上など土づくりの重要性について講習会を開催した。



▲有機栽培技術講習会の栽培状況

4 主な取組内容

①生産

- ・新規で有機農業取組者向けの有機栽培技術講習会の開催
- ・土壌分析に基づく適切な土づくりに関する栽培指導の開催（今後実施予定）

②加工・流通

- ・「みとよ農水産物商談会」を開催し、有機農産物を取り扱うブースを構え、新たな販路の確保に努める
- ・大阪府で開催される商談会に参加し、三豊市産有機農産物のPRを行う

③消費

- ・消費者へ有機農産物及び有機農業者をPR
- ・首都圏でマルシェを開催し、三豊市産有機農産物のPRを行う
- ・県内で開催されるマルシェに複数回参加し、リピーターづくりに努める



▲ミズナの栽培状況



▲市内の有機農産物